

## チェーンソーアーティスト丹羽さん寄贈



カナヘビの彫刻作品を披露する丹羽哲士さん(右)＝関市上之保、上之保保育園

「彫哲(ほりてつ)」の愛称で知られるチェーンソーアーティスト丹羽哲士さん(29)＝関市下之保＝が、カナヘビの彫刻作品を上之保保育園(同市上之保)にプレゼントした。(根尾文悟)

# 木彫りカナヘビ遊んでね

## 上之保保育園 園児またがり「かわいい」

チェーンソーアートは、チェンソーを駆使し、1本の丸太から作品を制作する。今回は11月の津保川産業祭で公開制作した作品で、事前に保育園に希望を聞いたところ、園児たちがずっと飼っているカナヘビの作品を作ってほしいと要望があった。保育園では、運動会でカナヘビをモチーフにした入場門を設置し、カナヘビをかわいがっている。

作品は全長1・2メートル、スギを使用。目がくりくりしたかわいらしい表情に仕上げ、園児たちが乗っても安全なように足を太くし、やすりでささくれを削って整えた。保育園の玄関前に設置する。

丹羽さんが保育園を訪れ、作品を披露すると園児たちは大喜び。歓声を上げながら、順番に触ったり、またがったりした。年長の小森穂華ちゃん(6)は「すごくかわいい」と笑顔を見せた。

丹羽さんは「木と触れ合

うというコンセプトで制作しているが、これだけ喜んでもらえるとうれしい」と話した。来年1月8日午前11時と午後2時からは、関市山王通にある住宅建築・リフォーム業「ヤマムラ」のショールームで公開制作を行う予定。